

## 高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第52週 （12月26日～1月1日）

2017年 第1週 （1月2日～1月8日）

### ★お知らせ

#### ○インフルエンザに気を付けて！

高知県全域で今シーズン初めて、注意報値である10.0を超えました。

定点医療機関当たりの報告数は第52週の7.08から第1週では10.21と引き続き増加しています。県全域で増加し、第52週は中央西で注意報値を超え、第1週には県全域と中央西、高知市、須崎、で注意報値を超えました。迅速検査ではインフルエンザA型が99.8%、B型0.2%となっています。

また、病原体検出情報では、第1週に搬入された検体で高知市と須崎から、Influenza virus A H3 NTが計7件、Influenza virus A H1pdm09が1件検出されています。

全国でも定点医療機関当たりの報告数が第51週の8.38から第52週では8.54と引き続き増加傾向にあり、注意が必要です。

国内のインフルエンザウイルスの検出状況をみると、直近の5週間（2016年第48～52週）ではAH3亜型の検出割合が最も多く92.6%、次いでAH1pdm09とB（ビクトリア系統）が各2.8%、B型（山形系統）1.8%の順でした。

インフルエンザの流行期に入っていますので、外出後の手洗いなどの感染予防を心がけ、症状がある方は、咳エチケットに心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。また、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、人ごみを避けるなどの対策も有効です。

※第52週・第1週は学校等における集団発生の報告はありませんでした。

#### インフルエンザの飛沫感染対策【咳エチケット】

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫）による飛沫感染であることから、感染予防のため以下の咳エチケットに心がけてください。

- （1）普段から皆が咳エチケットを心がけるとともにくしゃみを他の人に向けて発しないこと。
- （2）咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること。
- （3）手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。 等

■ 飛沫感染対策ではマスクは重要です。特に感染者がマスクをすることが、感染の拡散を抑える効果が高いと言われています。

- 厚生労働省 「平成28年度今冬のインフルエンザ総合対策について」

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

- 厚生労働省 「平成28年度インフルエンザQ&A」

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

#### ○感染性胃腸炎に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第52週の6.13から第1週では4.47と減少していますが、県全域から報告があり、安芸で増加しています。定点医療機関からのホット情報（第1週）ではノロウイルス10例の報告があります。また、全国では第51週の17.28から第52週には9.64と減少してはいますが、引き続き注意が必要です。

ノロウイルスなどのウイルスを原因とする感染性胃腸炎は嘔吐、下痢が主症状ですが、その他、発熱、腹痛などの症状があります。特に、乳幼児や高齢者、体力の低下している方は、下痢、嘔吐などで脱水症状を起こすことがありますので、早めに医療機関を受診してください。通常は1週間以内に回復しますが、症状消失後も1週間程度、長いときには1ヶ月程度ウイルスの排出が続くことがあります。

特にノロウイルスを原因とする場合、学校や社会福祉施設など集団生活の場で大規模な流行となることもあり注意が必要です。

予防法で最も大切なのは手洗いです。調理や食事の前、トイレの後には石けんと流水でしっかりと手

を洗いましょう。感染した人のおう吐物や便から空中に浮遊したノロウイルスを吸い込むことにより感染することもあります。感染した人のおう吐物や便の処理をする時はマスクを着用し、換気をして、直接触れないようにし、次亜塩素酸ナトリウムまたは、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤を使用方法を確認したうえで使用し処理しましょう。（使い捨ての手袋やキッチンペーパーなどを使って処分しましょう。）調理をする場合には、十分に加熱しましょう。

●厚生労働省 「ノロウイルスに関する Q&A」

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html)

●衛生研究所 「高知県ノロウイルス対策マニュアル」

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/norovirus.html>

○A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第 52 週の 1.23 から第 1 週では 0.83 と減少していますが、須崎で増加しています。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる飛まつ感染、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる接触感染が主な感染経路です。

乳幼児では咽頭炎、年長児や成人、特に妊婦では扁桃炎が現れ重症化することもあるため、うがい、手洗いなどの一般的な予防法を励行しましょう。

○マイコプラズマ肺炎に気を付けて！

基幹定点当たりの報告数は第 52 週の 0.38 から第 1 週では 0.63 と増加し、高知市で増加しています。

定点医療機関からのホット情報（第 1 週）で 16 例の報告があるなど、引き続き報告数の多い状態が続いていることから、注意が必要です。

感染経路は患者の咳のしぶきを吸いこんだり、患者と身近で接触したりすることにより感染すると言われています。保育園や幼稚園、学校、あるいは家庭内等での伝播がみられます。

予防対策としては、手洗いと咳エチケットです。

**☆ダニの感染症（日本紅斑熱・SFTS・つつが虫病）に注意！**

日本紅斑熱や SFTS（重症熱性血小板減少症候群）は比較的大型（吸血前で 3~4mm）のマダニが、つつが虫病はツツガムシというわずか 0.3mm ほどのダニの幼虫が媒介する感染症です。

すべての、マダニやツツガムシが病原体を持っているわけではありませんが、これらのダニに咬まれないようにすることが感染の予防になりますので引き続き、注意が必要です。予防するためのワクチン等はありません。

マダニやツツガムシは野外に生息しています。野山や畑、草むらなどに出かけるときは十分注意しましょう。長袖・長ズボンを着用し、シャツの裾はズボンの中に入れ、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる等、肌の露出を少なくし、ダニ用の忌避剤を使用する等して、ダニに咬まれないようにしましょう。

昨年 1 月に SFTS の患者報告がありましたので、冬場でも注意してください。

**発熱等の症状が出たとき**

野山に入ってからしばらくして（数日~2 週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診して下さい。また受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれたこと）を申し出て下さい。

●高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

●高知県衛生研究所 マダニによる感染症の注意喚起パンフレットを作成しました。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2016061300063.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減  
 52週（12月26日～1月1日）

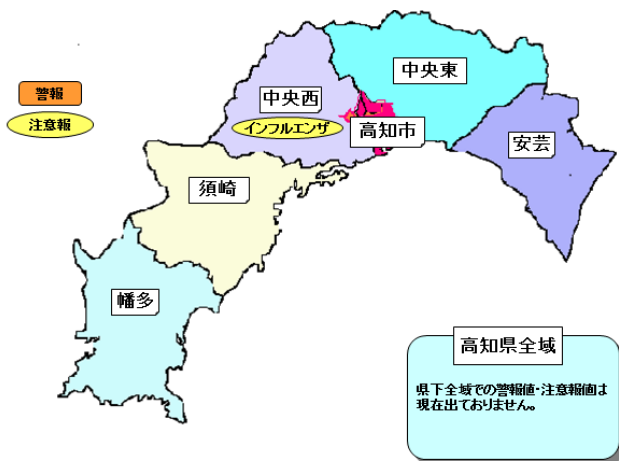
疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↗	7.08	県全域で増加し、中央西では注意報値を超えています。
感染性胃腸炎	↘	6.13	須崎で増加しています。
RSウイルス感染症	↗	1.33	幡多、中央東で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘	1.23	須崎、幡多で増加しています。
水痘	→	0.93	安芸、中央西、高知市、須崎で増加しています。

1週（1月2日～1月8日）

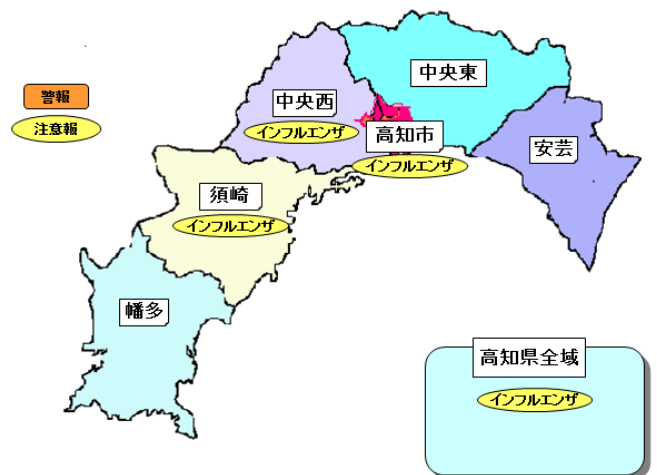
疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↗	10.21	県全域で増加し、中央西、高知市、須崎、県全域では注意報値を超えています。
感染性胃腸炎	↘	4.47	安芸で増加しています。
水痘	→	0.97	中央西、中央東で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘	0.83	須崎で増加しています。
RSウイルス感染症	↘	0.80	幡多、高知市、中央東から報告があります。

★地域別感染症発生状況

第52週



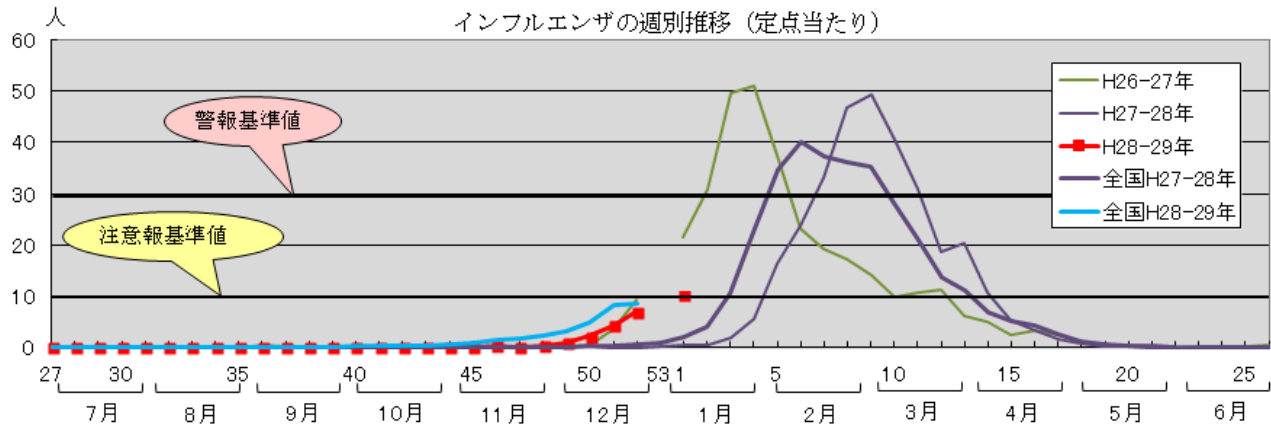
第1週



★気を付けて！

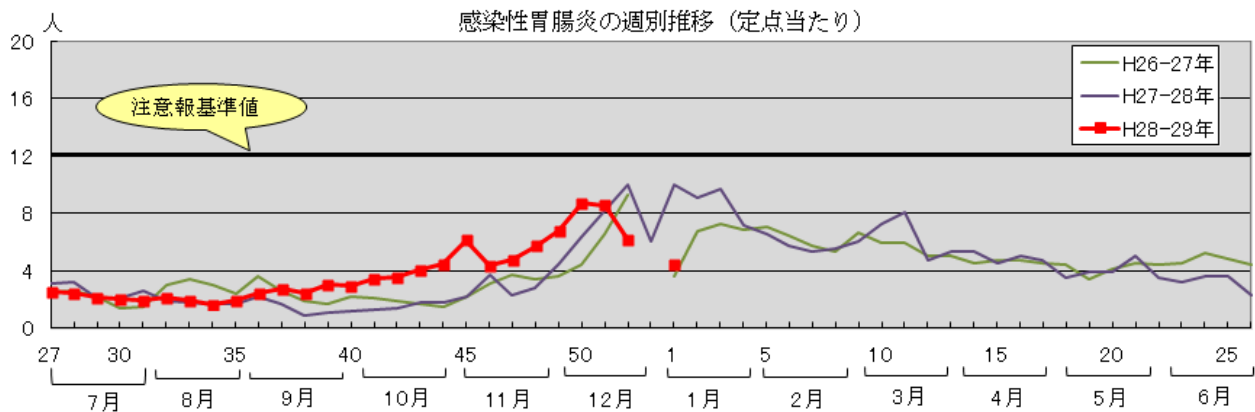
○インフルエンザ 第52週：7.08 第1週：10.21（注意報値：10.00 警報値：30.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり10.21（前週7.08）と増加しています。中央西14.20（前週10.80）、高知市12.81（前週9.63）、須崎11.25（前週7.75）、中央東8.91（前週3.64）、幡多7.00（前週5.88）、安芸3.75（前週3.50）で増加し、中央西、高知市、須崎、県全域で注意報値を超えています。



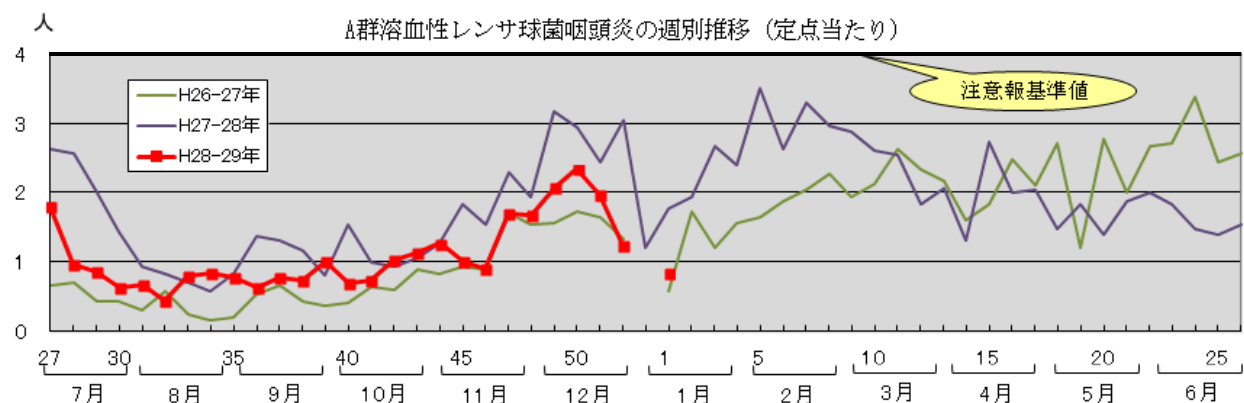
○感染性胃腸炎 第52週：6.13 第1週：4.47（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり4.47（前週6.13）と減少していますが、安芸11.00（前週2.50）で増加しています。



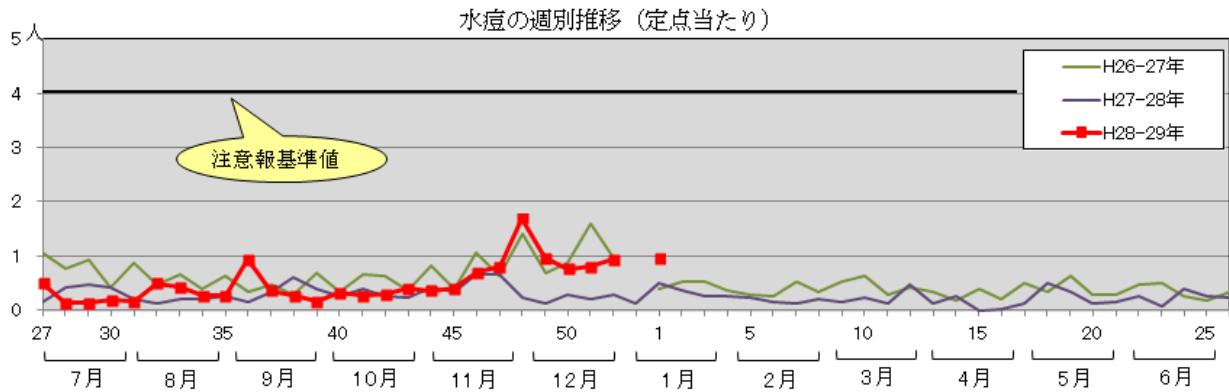
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 第52週：1.23 第1週：0.83（注意報値：4.00 警報値：8.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり0.83（前週1.23）と減少していますが、須崎3.50（前週3.00）で増加しています。



○水痘 第52週：0.93 第1週：0.97（注意報値：4.00 警報値：7.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり0.97（前週：0.93）と横ばいですが、中央西1.67（前週：1.33）、中央東1.29（前週：0.57）で増加しています。



※グラフの途切れについて

H27-H28年は第53週までであるため、グラフ横軸に第53週を挿入しています。

そのため、H26-H27年とH28-H29年のグラフ第52週～第1週間に途切れが生じています。

※第52週・第1週は年末年始の医療機関休診日と重なっており、報告数が減少しています。

★病原体検出情報

第1週

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
1	インフルエンザ	7	男	須崎	Influenza virus A H1pdm09
1	インフルエンザ	9	男	高知市	Influenza virus A H3 NT
1	インフルエンザ	29	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
1	インフルエンザ	9	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
1	インフルエンザ	14	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
1	インフルエンザ	66	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
1	インフルエンザ	4	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
1	インフルエンザ	1	男	須崎	Influenza virus A H3 NT

★全数把握感染症

第52週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	122	90歳代女	須崎
5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	21	70歳代女	高知市
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	16	80歳代男	高知市

第1週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
5類	梅毒	1	1	30歳代男	高知市

★定点医療機関からのホット情報

第 52 週

保健所	医療機関	情 報
中央東	あけぼのクリニック	インフルエンザ A 型 6 例
	いちはら内科小児科	24 歳男キャンピロバクター (+) (第 51 週分の方)
	高知大学医学部附属病院 小児科	(外来) ヒトメタニューモウイルス気管支炎 1 例 (11 ヶ月女)
		(外来) マイコプラズマ肺炎 1 例 (10 歳男)
		(病棟) ノロウイルス腸炎 2 例 (8 ヶ月女、3 歳女)
	野市中央病院小児科	病原性大腸菌 o-166 腸炎 ベロ毒素 (-) 1 例 (2 歳男)
		12 月 30 日 (金) A 型インフルエンザ (+) 1 例 4 歳男 (ワクチン未)
	早明浦病院小児科	ノロウイルス感染性胃腸炎 6 例 (10 ヶ月男、2 歳男、3 歳男女、5 歳男 2 人)
		RS ウイルス感染症 2 例 (10 ヶ月男 : RS とノロウイルス同時感染、1 歳女)
マイコプラズマ肺炎 2 例 (11 歳女、17 歳女)		
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎 5 例 (3 歳 2 人、6 歳、8 歳 2 人)
		アデノウイルス感染症 2 例 (1 歳、2 歳)
		百日咳 10 歳女 (南国市在住) (PTI g G160EU/ml 以上)
	高知医療センター小児科	RS ウイルス感染症 2 例 (2 ヶ月男、1 歳男)
		インフルエンザウイルス 1 例 (2 歳男)
	三愛病院小児科	アデノウイルス感染症 2 例 (9 ヶ月男、5 歳女)
	福井小児科・内科・循環器科	インフルエンザ A 型 11 例 (ワクチン接種済み 3 人)
溶連菌感染症 5 例 流行性耳下腺炎 2 例 (3 歳男、4 歳男) ワクチン未接種		
中央西	石黒小児科	ヘルペス性歯肉口内炎 1 例 (2 歳女)
		水痘 3 例 (3 歳男女 2 人 : ワクチン 2 回接種済)
須 崎	もりはた小児科	マイコプラズマ肺炎 3 例 (8 歳女、10 歳女、13 歳男)
		感染性胃腸炎 ノロ陽性 7 例
		インフルエンザ 6 例 全例 A 型 マイコプラズマ肺炎 2 例 (8 歳、9 歳)
幡 多	さたけ小児科	帯状疱疹 1 例 (14 歳男)
		マイコプラズマ 5 例 (6 歳女、7 歳女、9 歳男、10 歳女、14 歳女)
		インフルエンザ 3 例 全て A 型
	渭南病院小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (7 歳男)



第 1 週

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼのクリニック	インフルエンザ A 5 例
		RSV 感染症 1 例 (6 ヶ月)
	高知大学医学部附属病院小児科	(病棟) アデノウイルス感染症 1 歳男
	野市中央病院小児科	1 月 6 日 (金) 2 歳女 : A 型インフルエンザ (ワクチン未)、10 歳男 : A 型インフルエンザ (ワクチン 2 回済み)、12 歳男 : A 型インフルエンザ (ワクチン未)
		1 月 7 日 (土) ノロウイルス陽性 1 例 (1 歳男)
早明浦病院小児科	RS ウイルス感染症 1 例 (1 歳女)	
	マイコプラズマ肺炎 2 例 (9 歳男、10 歳女)	
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎 4 例 (5 歳、6 歳、7 歳 2 人)
		アデノウイルス 1 例 (1 歳)
	高知医療センター小児科	RS ウイルス感染症 2 例 (11 ヶ月男、1 歳女)
		ヒトメタニューモウイルス 1 例 (1 ヶ月男)
		インフルエンザウイルス 1 例 (8 ヶ月男)
	福井小児科・内科・循環器科	RS ウイルス感染症 1 例 (10 ヶ月女)
		インフルエンザ A 型 8 例 (ワクチン接種済み : 1 人)
溶連菌感染症 2 例		
細木病院小児科	ノロ 2 例 (1 歳男、2 歳女)	
中央西	石黒小児科	水痘ワクチン 1 回接種済み 2 例 (5 歳男女)
		水痘ワクチン 2 回接種済み 1 例 (5 歳女)
		マイコプラズマ肺炎 1 例 (10 歳女)
	くぼたこどもクリニック	インフルエンザ A 6 例 (4 歳女 : ワクチン済 仁淀、6 歳女、8 歳女 : ワクチン済、10 歳女 : 親子、14 歳男、33 歳女 : 親子)
		マイコプラズマ肺炎 1 例 (14 歳女)
	日高クリニック	マイコプラズマ肺炎 1 例 (10 歳男)
マイコプラズマ気管支炎 1 例 (11 歳女)		
須 崎	もりはた小児科	インフルエンザ 2 例 A 型
		水痘 5 歳 ワクチン 2 回済み
		マイコプラズマ肺炎 3 例
		感染性胃腸炎 ノロ陽性 7 例
幡 多	さたけ小児科	アデノウイルス 2 例 (1 歳女、2 歳女)
		マイコプラズマ 2 例 (5 歳女、16 歳男)
	こいけクリニック	マイコプラズマ肺炎 1 例 (4 歳女)
	松谷内科	ヘルパンギーナが 3 名ほどいました。

★全国情報

第50号（12月12日～12月18日）

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核357例

3類感染症：細菌性赤痢2例、腸管出血性大腸菌感染症22例

4類感染症：E型肝炎3例、A型肝炎1例、つつが虫病48例、デング熱2例、マラリア2例、  
レジオネラ症20例

5類感染症：アメーバ赤痢13例、ウイルス性肝炎2例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症13例、  
急性脳炎7例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、  
後天性免疫不全症候群15例、侵襲性インフルエンザ菌感染症4例、  
侵襲性肺炎球菌感染症49例、水痘（入院例に限る）2例、梅毒48例、  
播種性クリプトコックス症3例、破傷風1例、麻しん3例

報告遅れ：コレラ1例、E型肝炎1例、オウム病1例、つつが虫病13例、デング熱1例、  
日本紅斑熱1例、レジオネラ症2例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症13例、  
急性脳炎7例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、水痘（入院例に限る）2例、梅毒30例、  
播種性クリプトコックス症2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、麻しん5例

---



第52週

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第52週 平成28年12月26日(月)～平成29年1月1日(日)

高知県衛生研究所

定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(51週)	高知県(52週末累計) H28/1/4～H29/1/1	全国(51週末累計) H28/1/4～H28/12/25
インフルエンザ	インフルエンザ	14	40	154	54	31	47	340 ( 7.08)	212 ( 4.42)	41,428 ( 8.38)	15,587 ( 324.73)	1,709,920 ( 346.07)
小児科	咽頭結核熱			7				7 ( 0.23)	11 ( 0.37)	1,522 ( 0.48)	715 ( 23.83)	66,239 ( 20.99)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		4	15	4	6	8	37 ( 1.23)	59 ( 1.97)	7,432 ( 2.36)	2,537 ( 84.57)	362,952 ( 115.00)
	感染性胃腸炎	5	41	54	13	18	53	184 ( 6.13)	257 ( 8.57)	54,503 ( 17.28)	7,183 ( 239.43)	1,086,299 ( 344.20)
	水痘	4	4	12	4	2	2	28 ( 0.93)	24 ( 0.80)	1,902 ( 0.60)	574 ( 19.13)	63,774 ( 20.21)
	手足口病			2				2 ( 0.07)	7 ( 0.23)	1,222 ( 0.39)	359 ( 11.97)	68,381 ( 21.67)
	伝染性紅斑	1		1				2 ( 0.07)	10 ( 0.33)	401 ( 0.13)	359 ( 11.97)	51,167 ( 16.21)
	突発性発疹			4			1	5 ( 0.17)	10 ( 0.33)	1,207 ( 0.38)	525 ( 17.50)	75,396 ( 23.89)
	百日咳			1				1 ( 0.03)	3 ( 0.10)	36 ( 0.01)	124 ( 4.13)	2,963 ( 0.94)
	ヘルパンギーナ			1			2	3 ( 0.10)	( )	212 ( 0.07)	792 ( 26.40)	129,173 ( 40.93)
	流行性耳下腺炎		2	4		4	2	12 ( 0.40)	15 ( 0.50)	2,778 ( 0.88)	964 ( 32.13)	156,778 ( 49.68)
	RSウイルス感染症	2	8	14		3	13	40 ( 1.33)	29 ( 0.97)	2,217 ( 0.70)	1,174 ( 39.13)	102,779 ( 32.57)
	眼科	急性出血性結膜炎							( )	( )	9 ( 0.01)	( )
流行性角結膜炎								( )	( )	477 ( 0.69)	21 ( 7.00)	25,728 ( 37.18)
基幹	細菌性髄膜炎							( )	( )	5 ( 0.01)	10 ( 1.25)	487 ( 1.03)
	無菌性髄膜炎							( )	( )	12 ( 0.03)	34 ( 4.25)	1,364 ( 2.87)
	マイコプラズマ肺炎		2				1	3 ( 0.38)	4 ( 0.50)	396 ( 0.84)	324 ( 40.50)	19,326 ( 40.69)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							( )	3 ( 0.38)	10 ( 0.02)	34 ( 4.25)	352 ( 0.74)
	感染性胃腸炎							( )	1 ( 0.13)	26 ( 0.05)	242 ( 30.25)	5,231 ( 11.01)
計 (小児科定点当たり人数)	26 ( 9.50)	101 ( 12.07)	269 ( 20.07)	75 ( 17.79)	64 ( 24.25)	129 ( 22.08)	664 ( 17.77)			115,795	31,558 ( 834.92)	3,928,704
前週 (小児科定点当たり人数)	21 ( 8.75)	121 ( 16.33)	298 ( 22.97)	56 ( 15.59)	30 ( 12.25)	119 ( 21.43)		645 ( 18.59)				

注 ( )は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(51週)	高知県(52週末累計) H28/1/4～H29/1/1	全国(51週末累計) H28/1/4～H28/12/25
インフルエンザ	インフルエンザ	3.50	3.64	9.63	10.80	7.75	5.88	7.08	4.42	8.38	324.73	346.07
小児科	咽頭結核熱			0.64				0.23	0.37	0.48	23.83	20.99
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.57	1.36	1.33	3.00	1.60	1.23	1.97	2.36	84.57	115.00
	感染性胃腸炎	2.50	5.86	4.91	4.33	9.00	10.60	6.13	8.57	17.28	239.43	344.20
	水痘	2.00	0.57	1.09	1.33	1.00	0.40	0.93	0.80	0.60	19.13	20.21
	手足口病			0.18				0.07	0.23	0.39	11.97	21.67
	伝染性紅斑	0.50		0.09				0.07	0.33	0.13	11.97	16.21
	突発性発疹			0.36			0.20	0.17	0.33	0.38	17.50	23.89
	百日咳			0.09				0.03	0.10	0.01	4.13	0.94
	ヘルパンギーナ			0.09			0.40	0.10		0.07	26.40	40.93
	流行性耳下腺炎		0.29	0.36		2.00	0.40	0.40	0.50	0.88	32.13	49.68
	RSウイルス感染症	1.00	1.14	1.27		1.50	2.60	1.33	0.97	0.70	39.13	32.57
	眼科	急性出血性結膜炎									0.01	
流行性角結膜炎										0.69	7.00	37.18
基幹	細菌性髄膜炎									0.01	1.25	1.03
	無菌性髄膜炎									0.03	4.25	2.87
	マイコプラズマ肺炎		2.00				1.00	0.38	0.50	0.84	40.50	40.69
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								0.38	0.02	4.25	0.74
	感染性胃腸炎								0.13	0.05	30.25	11.01
計 (小児科定点当たり人数)	9.50	12.07	20.07	17.79	24.25	22.08	17.77			834.92		
前週 (小児科定点当たり人数)	8.75	16.33	22.97	15.59	12.25	21.43		18.59				

第1週

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第1週 平成29年1月2日(月)～平成29年1月8日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(52週)	高知県(1週未累計) H29/1/2～H29/1/8	全国(52週未累計) H28/1/4～H29/1/1
インフルエンザ	インフルエンザ		15	98	205	71	45	56	490 ( 10.21)	340 ( 7.08)	41,438 ( 8.54)	490 ( 10.21)	1,751,440 ( 354.69)
小児科	咽頭結核熱			1	2			2	5 ( 0.17)	7 ( 0.23)	1,224 ( 0.39)	5 ( 0.17)	67,455 ( 21.39)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			3	9	1	7	5	25 ( 0.83)	37 ( 1.23)	4,777 ( 1.54)	25 ( 0.83)	367,704 ( 116.58)
	感染性胃腸炎		22	23	42	13	16	18	134 ( 4.47)	184 ( 6.13)	29,897 ( 9.64)	134 ( 4.47)	1,116,104 ( 353.87)
	水痘		1	9	12	5	1	1	29 ( 0.97)	28 ( 0.93)	1,581 ( 0.51)	29 ( 0.97)	65,353 ( 20.72)
	手足口病				1				1 ( 0.03)	2 ( 0.07)	739 ( 0.24)	1 ( 0.03)	69,121 ( 21.92)
	伝染性紅斑			1	2			1	4 ( 0.13)	2 ( 0.07)	247 ( 0.08)	4 ( 0.13)	51,397 ( 16.30)
	突発性発疹		1	2	2	1		1	7 ( 0.23)	5 ( 0.17)	849 ( 0.27)	7 ( 0.23)	76,241 ( 24.17)
	百日咳								( )	1 ( 0.03)	25 ( 0.01)	( )	2,989 ( 0.95)
	ヘルパンギーナ								( )	3 ( 0.10)	150 ( 0.05)	( )	129,324 ( 41.00)
	流行性耳下腺炎			5	1			1	7 ( 0.23)	12 ( 0.40)	2,220 ( 0.72)	7 ( 0.23)	158,994 ( 50.41)
RSウイルス感染症			6	10			8	24 ( 0.80)	40 ( 1.33)	1,850 ( 0.60)	24 ( 0.80)	104,620 ( 33.17)	
眼科	急性出血性結膜炎								( )	( )	6 ( 0.01)	( )	401 ( 0.58)
	流行性角結膜炎				1				1 ( 0.33)	( )	360 ( 0.54)	1 ( 0.33)	26,079 ( 37.74)
基幹	細菌性髄膜炎								( )	( )	7 ( 0.01)	( )	495 ( 1.04)
	無菌性髄膜炎								( )	( )	11 ( 0.02)	( )	1,378 ( 2.89)
	マイコプラズマ肺炎			1	4				5 ( 0.63)	3 ( 0.38)	360 ( 0.76)	5 ( 0.63)	19,693 ( 41.29)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								( )	( )	2 ( )	( )	354 ( 0.74)
	感染性胃腸炎								( )	( )	35 ( 0.07)	( )	5,265 ( 11.04)
計 (小児科定点当たり人数)		39 ( 15.75)	149 ( 16.06)	291 ( 20.17)	91 ( 20.86)	69 ( 23.25)	93 ( 14.40)	732 ( 18.07)			85,778	732 ( 18.07)	4,014,407
前週 (小児科定点当たり人数)		26 ( 9.50)	101 ( 12.07)	269 ( 20.07)	75 ( 17.79)	64 ( 24.25)	129 ( 22.08)		664 ( 17.77)				

注 ( )は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(52週)	高知県(1週未累計) H29/1/2～H29/1/8	全国(52週未累計) H28/1/4～H29/1/1
インフルエンザ	インフルエンザ		3.75	8.91	12.81	14.20	11.25	7.00	10.21	7.08	8.54	10.21	354.69
小児科	咽頭結核熱			0.14	0.18			0.40	0.17	0.23	0.39	0.17	21.39
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.43	0.82	0.33	3.50	1.00	0.83	1.23	1.54	0.83	116.58
	感染性胃腸炎		11.00	3.29	3.82	4.33	8.00	3.60	4.47	6.13	9.64	4.47	353.87
	水痘		0.50	1.29	1.09	1.67	0.50	0.20	0.97	0.93	0.51	0.97	20.72
	手足口病				0.09				0.03	0.07	0.24	0.03	21.92
	伝染性紅斑			0.14	0.18			0.20	0.13	0.07	0.08	0.13	16.30
	突発性発疹		0.50	0.29	0.18	0.33		0.20	0.23	0.17	0.27	0.23	24.17
	百日咳								( )	0.03	0.01	( )	0.95
	ヘルパンギーナ								( )	0.10	0.05	( )	41.00
	流行性耳下腺炎			0.71	0.09			0.20	0.23	0.40	0.72	0.23	50.41
RSウイルス感染症			0.86	0.91			1.60	0.80	1.33	0.60	0.80	33.17	
眼科	急性出血性結膜炎								( )	( )	0.01	( )	0.58
	流行性角結膜炎				1.00				0.33	( )	0.54	0.33	37.74
基幹	細菌性髄膜炎								( )	( )	0.01	( )	1.04
	無菌性髄膜炎								( )	( )	0.02	( )	2.89
	マイコプラズマ肺炎			1.00	0.80				0.63	0.38	0.76	0.63	41.29
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								( )	( )	( )	( )	0.74
	感染性胃腸炎								( )	( )	0.07	( )	11.04
計 (小児科定点当たり人数)		15.75	16.06	20.17	20.86	23.25	14.40	18.07				18.07	
前週 (小児科定点当たり人数)		9.50	12.07	20.07	17.79	24.25	22.08		17.77				

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）  
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）  
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869